

飛生アートコミュニティの活動へご支援・ご賛同のお願い

飛生芸術祭 2017 / トビウキャンプ 2017
飛生の森づくりプロジェクト

実施企画書・活動紹介



TOBIU ART FESTIVAL / TOBIU CAMP 2017.9.9-17

ご賛同・ご支援のお願い

飛生アートコミュニティーは北海道白老町の飛生（とびう）地区にある旧校舎アトリエを拠点とし、
本年で設立31周年を迎えます。全国各地から飛生に集まる有志メンバーと共に、
年間約5ヶ月間に渡る「飛生の森づくりプロジェクト」を活動の軸として、
毎年9月に約10日間に渡り「飛生芸術祭」、そのうち2日間は「トビウキャンプ」を開催し、
地域創造、教育プログラム、各芸術分野の創作・発表を、2011年より継続し実施しております。

「飛生の森づくりプロジェクト」は、本年度で7年目を迎えます。
森での作業は、森の生態系や循環を学びながら、自然と人間と作品との共存を目指しております。
自治体や地域住民の支援や賛同をいただきながら、かつての学び舎のような賑わいを取り戻すべく、
10代から60代の世代を超えた方々との協働で、地域に根ざした活動を展開し、発信しております。

私たちの活動は、自然と芸術を伴う地域創造・地方創生の観点で先進的な事例として、
年々全国区の各メディア（TV/新聞/雑誌/WEB等）でも取り上げていただく機会が増えております。
2013年度、第10回日本都市計画画家協会賞にて優秀まちづくり賞を受賞。
また、3年に一度開催される「札幌国際芸術祭」においては、2014年度（芸術監督：坂本龍一氏）に続き、
2017年度（芸術監督：大友良英氏）も公式連携事業として決定しております。

徐々に注目をいただきつつあるものの、何分、企画から制作準備・当日運営に至るまでの全ての行程を
自主で開催しており、健全に維持継続をしていくためには、ご賛同者様からのご支援が欠かせません。

北海道の過疎集落における、小さな地域創造の取り組みではございますが、
私たちの文化芸術活動が、地域の資源やコミュニケーションを活かし、経済活性化に寄与する取組みとして、
将来的に発展していけることを、地域住民、スタッフ一同共に願っております。

本活動へ、ご賛同、ご支援を賜ることが出来れば幸いです。
ご理解、ご協力を賜りますよう、伏してお願い申し上げます。



飛生芸術祭・トビウキャンプ 2017 開催概要

タイトル 飛生芸術祭 2017（とびうげいじゅつさい2017）・TOBIU CAMP 2017（トビウキャンプ2017）

会場 飛生アートコミュニティ 旧校舎と周囲の森

住所 北海道白老郡白老町字竹浦520（旧飛生小学校）

開催日 飛生芸術祭 2017年9月9日（土）～17日（日） | TOBIU CAMP 9月9日（土）～10日（日）

開催時間 飛生芸術祭 10:00 - 16:00 | TOBIU CAMP 9日 12:00開場（開演 13:00）～ 10日 14:00閉場

入場料金 飛生芸術祭：無料

トビウキャンプ：先行前売3,900円 | 前売4,500円 | 当日5,500円 | しらおい割 4,000円 | 大学生3,000円

※高校生以下無料（保護者同伴のもと） ※駐車場無料

主催 飛生芸術祭実行委員会

連携・協力 一般財団法人アイヌ民族博物館 / 札幌国際芸術祭実行委員会（予定）

協賛 2016年度実績 118件

協力 2016年度実績 41件

後援 白老町/白老町教育委員会/一般財団法人アイヌ民族博物館/一般社団法人白老町観光協会/

白老町商工会/一般社団法人白老青年会議所/虎杖浜竹浦観光連合会/苫小牧民報社/室蘭民報社/

北海道新聞苫小牧支社/読売新聞苫小牧支局 ほか（予定）

企画制作 飛生アートコミュニティ / TOBIUCAMP実行委員会

オフィシャルホームページ

飛生芸術祭 <http://fes.tobiu.com> TOBIUCAMP <http://tobiucamp.com>

TOBIU ART FESTIVAL / TOBIU CAMP

WHAT?

トビウキャンプとは

毎年 9 月に飛生アートコミュニティで開催される「飛生芸術祭」のクライマックスが「トビウキャンプ」です。旧飛生小学校の木造校舎やグラウンド、周囲の森を会場に、“ここでしかできない”アートや音楽、ダンスパフォーマンスの表現を追求する実験的・挑戦的なイベントです。

土曜日の午後から日曜日の午後までのオールナイト開催のため、来場者は会場内のフードブースでさまざまな飲食を楽しみ、牧草地にテントを立てて一夜を過ごします^{*1}。

目玉となるのは、アイヌ文化の重要拠点^{*2}である白老町ならではの「ウボボ大合唱」。キャンプファイヤーを囲んで一つの輪になり、アイヌの伝統的な歌と踊りを来場者も一緒に楽しみます。また、屋外での人形劇やワークショップなど、こどもたち向けのコンテンツも充実させています。

^{*1} もちろん日帰りも可能です。また、ホテルでの宿泊をご希望される方には、白老観光協会のご協力のもと、町内の宿泊施設をご紹介します。

^{*2} 2020 年にはポロト湖畔に国立博物館が開設予定。

MUSIC



ART



DANCE



FOOD & DRINK

FOR CHILDREN



AINU CULTURE



CAMP

WHERE?

飛生アートコミュニティの概要

会場となる飛生アートコミュニティは、北海道白老町の旧飛生小学校^{*1}を活用した共同アトリエです。開校直後の 1986 年に設立され、國松明日香(彫刻家)、勝見渥(画家)、伴節夫(造形作家)、伴百合野(日本画家)、田中照比古(画家)らが創作活動を続けてきました。國松の長男である國松希根太(彫刻家)が移住した 2002 年以降は若手アーティストが中心となり「飛生芸術祭」と「飛生の森づくりプロジェクト」をはじめとする様々な取り組みを行っています。2013 年には、アートを通じたコミュニティづくりが評価され、第 10 回日本都市計画協会賞において「優秀まちづくり賞」を受賞しました。「飛生」の地名の由来はアイヌ語で①ネマガリダケの多いところ、②黒い鳥の多いところという二つの解釈があります。飛生アートコミュニティのマークは黒い鳥をモチーフにしている他、ネマガリダケを用いた作品や鳥をモチーフとしたトーテムポールを設置し、飛生という土地の歴史や地域資源をアートという手法で発信しています。

^{*1} 戦後開拓のこどもたちのために 1949 (昭和 24) 年に創立されましたが、過疎高齢化による児童数の減少により 1986 年 3 月に閉校しました。



飛生アートコミュニティ
<http://www.tobiu.com/>

飛生 TOBIU



本活動がもたらす価値と創造性

自然と芸術

- ・「森づくりプロジェクト」の継続実施
- ・自然体験指導者による「学び」の場作り
- ・中長期間に渡る森の中での作品創作
- ・多数の表現者との「物語り」作り実施
- ・作物の栽培の実施

地域の魅力発信・観光

- ・白老町外からの集客UP更新中
- ・北海道外・海外からの集客UP更新中
- ・特に親子連れCAMP客の集客UP更新中
- ・地域の温泉施設、アイヌ博物館等の利用
- ・地域への興味喚起、魅力を伝える活動

廃校利用の注目度

約30年に渡る旧小学校のアトリエとして、全国的に稀な例として注目。現在も在住作家の活動が続く。全国区の廃校利用研究の対象となり、廃校利用を考える著書へ掲載。

メディア露出・取材

- ・新聞社の多数取材
- ・苫小牧民報での連載記事
- ・TV局のドキュメント取材
- ・ラジオ番組各局への出演
- ・雑誌媒体での特集記事
- ・WEBメディアの告知情報
- ・海外メディアからの取材

高まる評価

- ・日本都市計画家協会 優秀まちづくり賞受賞
- ・札幌国際芸術祭2014-2016 公式連携事業
- ・アサヒアートフェスティバル事業への参画
- ・北海道文化財団からの文化助成受託
- ・コープの森づくり基金受託
- ・（財）地域創造の雑誌へ特集取材掲載

地域との連携

- ・町内会・自治体との連携
- ・地元企業との連携
- ・地元観光協会との連携
- ・アイヌ民族博物館との連携
- ・地元小学校との連携
- ・地元温泉組合との連携

教育プログラム

- ・地元小学校との中長期間に渡る創作アートプロジェクトの実施
- ・子供たちとの音楽・動画作品発表
- ・多様な体感型ワークショップの実施
- ・飛生在住作家による美術教室の開催
- ・大学や専門学校生の制作体験実施

地域創造

過疎地域から発信する全国的事例としても注目を集め、人口50名に満たない限界過疎に全国区より1000名を越す来場者が訪れる。

多領域の芸術表現

- 舞台／美術作品／音楽／ダンス／演劇／人形劇／トーク／ワークショップ・・・
- ・国内外で活躍するアーティストの招聘
 - ・毎年恒例のアイヌ伝承歌のパフォーマンス
 - ・独自の出演ラインナップが注目を集める



飛生アートコミュニティ



飛生芸術祭・トビウキャンプ 受賞歴

2013年度 日本都市計画家協会優秀まちづくり賞 受賞

2016年度 北海道文化財団アート選奨 受賞

北海道文化財団アート選奨
本年選出していただきました！



平成28年度 アート選奨（アート選奨K基金事業）

北海道文化財団では磯田憲一氏からの指定寄附を基に、アート選奨K基金を創設。当財団が主催・共催・支援する文化芸術活動などの中で特筆すべき活動を行い、本道の文化芸術の振興発展にとって「敬愛」すべき役割を果たしたと認められた個人・団体にアート選奨を贈呈しています。平成28年度は下記1個人・1団体に贈呈しました。



飛生アートコミュニティ（代表・国松希根太さん）
共同アトリエ/コミュニティスペース/アートプロジェクト

●プロフィール

旧飛生小学校の木造校舎を活用して1986年に設立された共同アトリエ（設立メンバーは国松明日香さんほか4名の美術家）。2002年に国松明日香さんのご子息・国松希根太さんが引き継ぎ、さまざまなアーティストの活動の場に。近年は校舎を一般開放して開催するイベントのほか、滞在制作ワークショップや公開講座を実施するなど、地域との交流の場としても機能している。



飛生アートコミュニティでは設立メンバーの精神を引き継ぎつつ、若手アーティストが中心となって「飛生芸術祭」「飛生キャンプ」「飛生の森づくりプロジェクト」などのアートプロジェクトを開催。創作・表現活動を軸にしながらも、地域住民や他地域との交流、アートと社会や人と人を繋ぐ場づくりなど、新しいものを発信しようというエネルギーに満ちた活動を行っています。

アーティストを介した地域づくりは全国的にも注目されており、北海道の芸術文化を担う新しい文化拠点として、今後ますますの発展が期待されています。

TOBIU no MORIZUKURI PROJECT (THE CREATION of ARTISTIC WOODS)

飛生の森づくりプロジェクト

WORK HARD, PLAY HARD!!

全力で働き、全力で遊ぶ、
飛生のゆかいな仲間たち。

いつもの作業スケジュール

DAY 1
10:00 ラジオ体操、作業開始
12:00 昼食
13:00 作業再開
17:00 アヨロ温泉へ
19:00 BBQ スタート

DAY 2
8:00 起床、朝ご飯、ラジオ体操
9:00 作業開始
13:00 昼食
14:00 解散

週末に合宿形式で行い、全員が寝食を共にします。
頻度は月に1~2回、期間は約半年間に及びます。



経験豊富な年長者から、技術や知識をはじめ多くのことを学んでいます。



森づくりガールズも活躍!



キツツイ!!

ONSEN



白老の虎杖浜温泉は源泉かけ流し。疲れた体もホカホカ!

LOCALFOOD

なにつくろうかなあ?



料理上手なメンバーが食事係を担当して献立を考えます。



中庭の畑で育てた野菜もみんなで食べます。地産地消!



飛生産のエゾシカ肉は美味!

BBQ, BEER & MUSIC

コレが一番の楽しみ!



体育館でBBQパーティー!



楽しい宴には音楽が欠かせません。
フリースタイルラップを披露するメン
バーのkojeemthedynasty(写真上・
右)とDJプレイ中のKouta Suzuki
(写真下・左)。トビウキャンプにも出
演しています。

そぞろと.....



隣接する町内会館で就寝。
次の日も朝から作業開始!

いい汗かいた~



HOW MANY?

飛生芸術祭・トビウキャンプのデータ



開催数

7 TIMES

2011年より毎年継続開催しており、
2017年で7回目の開催となります。

参加アーティスト数 [過去合計]

213 ARTISTS

アイヌ文化伝承のほか、ダンス、人形劇、
影絵など多領域分野の作家が多数参加。

協賛数 [2016年]

110 SPONSORS

ご賛同いただいた様々な業種の企業・個人
の方々のサポートに支えられています。

ホームページ閲覧数 [2016年1年間]

134,198 VIEWS

開催に向けページビュー数は増え続けます。
終了後もフォトギャラリーを設け、
閲覧数を維持しています。
※TOBIUCAMPの数

来場者数 [2016年 飛生芸術祭+CAMP]

1,849 VISITORS

白老町内、北海道内のリピーターのほか、
道外、海外からの来場者が増えています。

出店者数 [2016年]

23 BOOTHS

北海道各地からレストラン、カフェ、
バーや雑貨、ワークショップなど多数。

Facebook いいね数 [2016年2月現在]

3,459 LIKES

飛生アートコミュニティとトビウキャン
プFacebookページ「いいね！」数。

ホームページ訪問数 [2016年1年間]

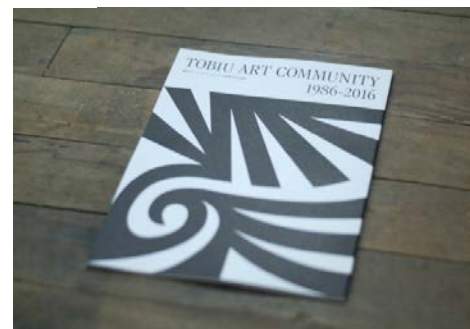
26,250 USERS

近年は北海道外・海外からのアクセスが
増加。外国語版の充実を計画中です。
※TOBIUCAMPの数

ARCHIVES [Book, MOVIE, PhotoGallery]

飛生に関する豊富な資料・記録（一部紹介）

Book



飛生アートコミュニティ30周年記念誌
**TOBIU ART COMMUNITY
1986-2016**



TOBIUCAMPの紹介冊子
**TOBIUCAMP 2014版
TOBIUCAMP 2015版**

MOVIE



**TOBIUCAMP
5year's Story**



**森づくりプロジェクト
2011-2013**



森づくりインタビュー



**TOBIUの森
アニメーション**



**“Akasha”
地元小学生と制作**



触覚的存在/残像

TV <特集>

UHB
「スーパーニュース」
“飛生芸術祭”

39人が静かに暮らす、白老町の“森の限界里”に先週末、若者700人が集まった。直径3メートルを超える巨大ミラーボールが運び込まれ、廃校舎が幻想空間に変身。音と光が交錯する夢の祭が始まった。

NHK 室蘭放送局
「いぶりDAYひだか」

“飛生芸術祭”
“富士翔太郎のプラネタリウム滞在制作”

FM Radio

- ・ FM AIR-G
- ・ FM NORTH WAVE
- ・ FM Apple
- ・ 室蘭FM 他

スタッフや芸術祭関係者が複数の局番組に出演。ラジオCM後方も告知展開。

雑誌・冊子・WEB・地域広報誌等<特集取材記事>

「地域創造」、「コープ未来の森づくり基金レポート」の他、アート系の雑誌やWEB媒体等で飛生の活動の特集記事・インタビュー取材が増え続けております。



財団法人 地域創造



地域新聞



旅粒



ジュウダイ!



コープ未来の森づくり基金



LJ



ART AleRT

他多数
更新中

連載記事

苫小牧民報に飛生の活動が“飛生通信”として記事連載。



WEBメディア (国内一例)



全国区ネットワーク会議 (アサヒアートフェスティバル)



全国約60団体の文化による地域づくり・町おこしへ協賛助成するアサヒアートフェスへ5年連続参加。全国地域とのネットワーク強化により情報共有と交流を進めてきました。

新聞掲載 [一例紹介]



**アイス古式舞踊や太鼓演奏
夜通しキャンプ 盛況**

「飛生芸術祭」の夜は、アイス古式舞踊や太鼓演奏など、様々な文化が楽しめる。夜通しキャンプも大盛況で、多くの人々が参加した。

**テーマは「土地への感謝」
由老 飛生芸術祭、9月に開催**

「飛生芸術祭」のテーマは「土地への感謝」。由老は、このテーマを基に、様々な作品を発表する。

**飛生芸術祭開幕
竹浦小児童が合唱披露**

「飛生芸術祭」の開幕式では、竹浦小児童が合唱を披露した。会場は、多くの観客で賑わった。

**伝統音楽がっこよく
アイヌ民族の歌「ウボロ」**

「飛生芸術祭」では、アイヌ民族の歌「ウボロ」が演奏された。伝統音楽が、多くの人々の心を打动了。

**来場者1000人超
飛生芸術祭 熱狂と共に閉幕**

「飛生芸術祭」は、来場者1000人超で、熱狂と共に閉幕した。多くの観客が、この祭りに参加した。

**芸術祭地域と一体で
飛生芸術祭、9月に開催**

「飛生芸術祭」は、地域と一体で、9月に開催される。多くの観客が、この祭りに参加する。

**大人向け美術教室スタート
飛生芸術祭、9月に開催**

「飛生芸術祭」では、大人向け美術教室がスタートした。多くの観客が、この教室に参加した。

**飛生芸術祭で披露
ふるさとの風景歌謡に**

「飛生芸術祭」では、ふるさとの風景歌謡が披露された。多くの観客が、この歌謡に感動した。

**自然と対峙 油創表現
23日から記念展**

「飛生芸術祭」では、自然と対峙する油創表現が、23日から記念展として開催される。

**白老の飛生芸術祭
キャンプファイアアイヌの踊り**

「飛生芸術祭」では、白老の飛生芸術祭が開催される。キャンプファイアやアイヌの踊りが、多くの人々の心を打动了。

**飛生芸術祭、9月開幕
「非日常的空間楽しんで」**

「飛生芸術祭」は、9月に開幕する。非日常的空間を楽しむことができる。

**9月に飛生芸術祭
過去最大規模が参加予定**

「飛生芸術祭」は、9月に開催される。過去最大規模の参加が予定されている。

**アイヌ語守唄に挑戦
来月、飛生芸術祭で披露**

「飛生芸術祭」では、来月にアイヌ語守唄に挑戦する。多くの観客が、この唄に感動した。

**ここてしかできない舞台を
飛生芸術祭、9月に開催**

「飛生芸術祭」では、ここてしかできない舞台が、9月に開催される。

**魔校アトリエ 先駆け
国内代表する作家輩出**

「魔校アトリエ」は、国内代表する作家を輩出した。多くの観客が、このアトリエに参加した。

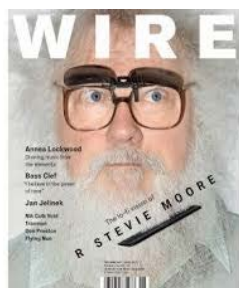
海外メディアサイトでの掲載事例 [一部紹介]

イギリス



“THE WIRE”

アート・音楽カルチャー[雑誌]



タイ



“anngle”

カルチャーメディア[WEB]



台湾



“UROROS”

音楽カルチャー[WEB]



デンマーク



“FM局”

デンマークで世界の音を紹介する新番組のFM局ディレクターが来場し、飛生会場内の様々な音やライブを録音し、母国でオンエアされた。

来場者数予測

総入場者数 2000-2500名

※飛生芸術祭/TOBIU CAMP単年度 トータル

男女小比

男4：女4：小2

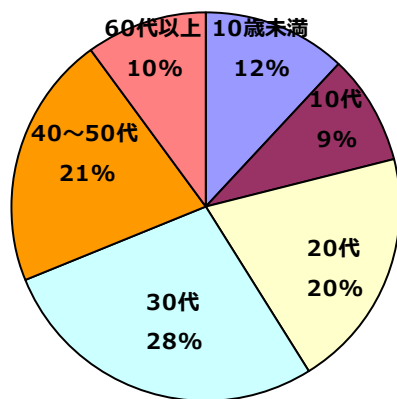
※[小]は小学生以下

●過去実施後のアンケート調査、スタッフの実感、今年度のプログラムの内容をもとに予測した来場者の比率

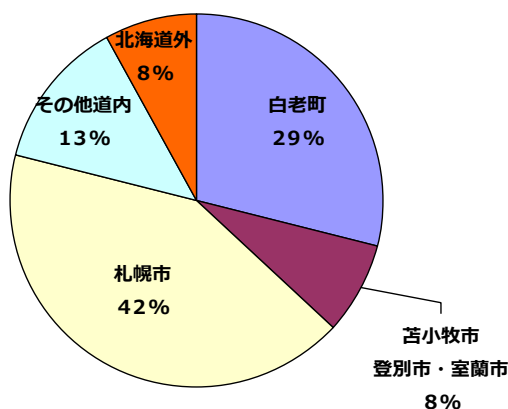
■メインとなる来場者層

- ・家族連れ/ファミリー層 … 音楽やアート、自然キャンプをファミリーで楽しむ層 ★増え続けている層
- ・札幌を始めとする都市部のアートや音楽に関心を持つ20～40代 … Twitter・FacebookなどSNSを使いこなす人々
- ・アウトドア、キャンプなどに慣れている30-40代 … 登山やキャンプ等の野外遊びの経験が豊富な人々
- ・白老町内、近郊の町（苫小牧/室蘭/登別/千歳 等）からの来場者 … 地元・近郊地域のイベントに興味のある人々
- ・北海道外&海外からの来場者 … 文化感度が高く、北海道へ足を運び自らの好奇心と満足度を求める層 ★増え続けている層
- ・飛生小学校卒業生（60～70代）とその家族 … 地元地域・土地への愛着を持つ人々

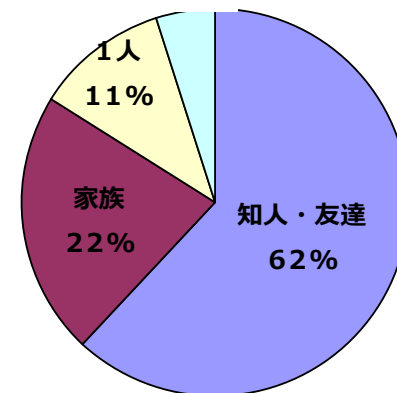
年 齢 層



居 住 地



誰と一緒にきましたか？



企業協賛	特別協賛 A	特別協賛 B	通常協賛
Sponsor Fee	¥150.000 または金額相当の物資・資材等	¥100.000 または金額相当の物資・資材等	一口 ¥30.000
■フライヤー/ポスター	【特別掲載枠】：ロゴ掲載[大]	【特別掲載枠】：ロゴ掲載[中]	一般枠：ロゴ掲載[大]
■WEBサイト	【特別掲載枠】：ロゴ掲載[大]	【特別掲載枠】：ロゴ掲載[中]	一般枠：ロゴ掲載[大]
■イベントチケット	【特別掲載枠】：ロゴ掲載[大]		
■【会場】 バナー	バナー/ポスター	印刷物へ掲示	印刷物へ掲示
■【会場】 展示PRブース	展開可 (PositionA) ※要相談	展開可 (PositionB) ※要相談	
■【会場】 サンプルング	会場入場時 or 退場時 ※要相談		
■記録動画MOVIE	ロゴ掲載[大]	ロゴ掲載[中]	ロゴ掲載[小]
■入場券のご提供	入場券15枚	入場券10枚	入場券3枚

※上記に関しての詳細条件はご相談いただけます。

※資金以外のスポンサーのご相談も可能です (資材・工具類/ギア/ウェア等)

※別途発生する装飾や制作・運営費等は含まれません。

ご希望・ご提案などございましたら、お気軽にお申し出ください。
飛生での活動やイベントとのコラボレーション企画等も可能です。
可能な限り柔軟にご対応させていただきます。

応援協賛[個人可] 一口 ¥5.000

活動へご賛同・応援いただける個人の方々
からのご支援も可能です。フライヤー、
WEBへご芳名を掲載させていただきます。
御礼として入場券1枚を提供します。

振込 口座

●銀行名：ジャパンネット銀行 すずめ支店[002]

●口座番号：(普) 4681463

●口座名：トビウキャンプ実行委員会

※お振込み手数料はご負担をお願い申し上げます。

※領収書が必要な場合はお申し付けください。

協賛社名 掲載枠イメージ
[WEB/フライヤー共]



2016年度
協賛・助成実績

- 協賛実績 . . . 118社
- 助成実績 . . . 5団体
- 協力機関 . . . 8団体

主な告知用制作物



開催告知用フライヤー / 15,000部予定

本番フライヤー / 35,000部予定

2017年版は好評の正方形、折込型 (予定)

裏表の全面を活用し、イベント紹介以外に、スケジュールや温泉情報など、すべての詳細情報を掲載



ポスター / 2,000部予定

手描きオリジナルのイラストを
毎年続く物語として継続



チケット

参加アーティストによる手描き
イラスト[シール]

オフィシャル・サイト

[飛生芸術祭] <http://fes.tobiu.com/>

[トビウキャンプ] <http://www.tobiucamp.com/>

[飛生の森づくりプロジェクト] <http://www.tobiu.com/mori/>

[飛生アートコミュニティ] <http://www.tobiu.com/>



<https://www.facebook.com/TOBIUCAMP>



<https://twitter.com/TOBIUCAMP>

動画集アーカイブ

<http://tobiucamp.com/movie/>

プロジェクトメンバー

- ・国松 希根太 ・木野 哲也 ・森嶋 拓 ・奥山 三彩 ・内藤 千尋 ・堀田 雅彦
- ・児島 大輝 ・高張 直樹 ・原口 弘子 ・川村 浩武 ・宇佐見 成美
- ・下平 雅也 ・富士 翔太朗 ・国松 紗智子 ・小助川 裕康 ・長沼 良三
- ・平山 操 ・川上 清泰 ・佐々木 龍一 ・千葉 弦人 ・川村 章子
- ・川崎 瑞絵 ・栗須 マキ ・高張 みゆき ・竹瀬 和弥 ・藤井 こずえ
- ・相川 みつぐ ・石川 大峰 ・茶屋 みゆき ・小林 賢二郎 ・鈴木 孝太
- ・竹内 玲 ・丸山 祐輝 ・富樫 幹 ・瀧原 界 ・瀧原 祥 ・井上 晴彦
- ・松島 敬男 ・只野 宗岐 ※順不同 他、有志メンバーで構成



お問合せ・連絡先



飛生アートコミュニティ

代表者：国松 希根太
北海道白老郡白老町字竹浦520
MAIL : contact@tobiu.com



TOBIU CAMP実行委員会

代表者：木野 哲也
札幌市中央区南1条西6丁目第2三谷ビル6F
MAIL : contact@tobiucamp.com